

【1】--- 教員コラム 16 弾 第 6 回「稲盛和夫『経営 12 カ条』(日本経済新聞出

版)を読んで」 内分泌・乳腺外科学 / 直居靖人

.....

本書は今年8月に亡くなられた京セラ会長 稲盛和夫氏の最後の著書である。今年から新たに教室を運営させて頂く事になり、自分も氏のリーダー論を学びたいと考えて本書を手に取った。

私が稲盛氏の名前を最初にお聞きしたのは 11 歳の時である。当時、成基学園伏見校で理科を担当された S 先生が「セラミックとは狭義には陶磁器を指すが、誘電性・磁性等で独自の機能をもつことが判明し、今後は医療機器、電子部品に多く利用されていく。京都で伸びる会社だから覚えておきなさい。」と力説されていた事を思い出す。創業当時から目の付け所が素晴らしかったのだ。

その後、京セラはドイツの高級カメラメーカーCONTAX を吸収し、Carl Zeiss のレンズが使えるメーカーとしても存在感を発揮した。自分も RTSIII,159MM,167MT,S2,RX,Aria と次々に京セラ・CONTAX Body を仕入れては、伏見区竹田の京セラ本社ビルにいそいそと整備に通ったことを思い出す。豊穣な描写は唯一無二であり、趣味の世界でも大いに楽しませても

らった。CONTAX body & Carl Zeiss lens & Fuji film Velvia は、写真家 蜷川実花氏が好む 組み合わせと聞けば、その深く鮮やかな色合いも想像できるに違いない。

さて稲盛氏は 1932 年、鹿児島市に 7 人兄弟の次男として生まれ、鹿児島県立大学にて有機化学を専攻した。

1955年に松風工業に入社し4年後に退社して京都セラミックを創業。

1984 年に第二電電(現 KDDI)を設立。

2010年には日本航空会長に就任し同社の再建に尽力した。

このように氏は言わずと知れた一時代を築いた大経営者である。「これさえ守れば、会社 や事業は必ずうまくいく」と本の帯にある。本書は企業経営者向けに氏が主宰した「盛和塾」 の講話をまとめたもので、わかりやすい内容になっている。

12 カ条をみてみよう。

- 1 事業の目的、意義を明確にする 公明正大で大義名分のある高い目的を立てる 2 具体的な目標を立てる 立てた目標は常に社員と共有する
- 3 強烈な願望を心に抱く 潜在意識に透徹するほどの強く持続した願望を持つこと
- 4 誰にも負けない努力をする 地味な仕事を一歩一歩堅実に、弛まぬ努力を続ける
- 5 売上を最大限に伸ばし、経費を最小限に抑える
- 6 値決めは経営 値決めはトップの仕事。お客様も喜び、自分も儲かるポイントは一点
- 7 経営は強い意志で決まる 経営には岩をもうがつ強い意志が必要
- 8 燃える闘魂 経営にはいかなる格闘技にもまさる激しい闘争心が必要
- 9 勇気をもって事に当たる 卑怯な振る舞いがあってはならない
- 10 常に創造的な仕事をする
- 11 思いやりの心で誠実に
- 12 常に明るく前向きに、夢と希望を抱いて素直な心で

特に感銘を受けた箇所に下線を引いた。1-4 は山中伸弥先生の座右の銘「Vision and Work hard」に通じる内容だと思う。我々も目標を明確に掲げて仲間と共有して、叶うことを強く願いながら、日々努力を重ねなくてはならない。当科の具体的な目標は「地域から紹介状が来る第一線級の臨床医になること」「遺伝子解析、ラマン分光分析、質量分析などの基礎研究で成果を出すこと」である。

7,8 については「大学・関連施設を安全に運営する」という強い意志、及びライバルとなる外国の遺伝子研究に対する激しい闘争心を持ち続ける必要があろう。その過程では常に 10 創造的な仕事ができているかを振り返らなくてはならない。

11 そして患者さんや医局員・同門会の皆様や、コメディカル・事務職の皆様に対して、常に思いやりの心で誠実に向き合い、12 私自身が明るく前向きに、夢と希望を語れるようにしなくてはならない。氏は「権謀術数は一切不要」と言う。12 素直な心が最も大切なの

であろう。

稲盛氏は KDDI (第二電電)を設立する際には「動機善なりや、私心なかりしか」と長期間自問したという。社会の木鐸たる経営者は私心無く動機も善でなければならないという戒めである。リーダーシップ初学者にとって学ぶことの多い書であった。

※過去の教員コラムは、こちらです。

【2】--- PubMed に近接演算子が登場

.....

PubMed に近接演算の検索機能が加わるというニュースが米国国立医学図書館(NLM)の <u>Technical Bulletin</u>で報じられました。これまで、有料の <u>ProQuest Medline</u> や <u>OVID Medline</u> では使えていた機能ですが、PubMed では未対応でした。

近接演算機能とは、 $\lceil A \ \$ B、 $2 \ \$ つのキーワードの間に他の言葉が $\mid N \$ 語まで入ってもいいよ」というものです。

例えば論題で"constant positive pressure"という単語の間に、"3 語までは他の言葉が入ってもいいよ"という条件の検索をしたい場合"constant positive pressure"[ti:~3]と検索式を記します。

すると「constant-flow and continuous positive-pressure」「constant positive airway pressure」「positive end-expiratory pressure」等が検索結果に反映されます。

- 1.検索語を" "でくくる
- 2.検索フィールドを示す(現在は[title/abstract]と[title]フィールドのみ)
- 3.間に入る語の数を :~3 のように書き込む

説明動画(4分)もアップされました。よろしければご覧ください。

【3】--- 統制語 MeSH2023 に更新

.....

上記と同じく MEDLINE を提供している NLM より、2023 年版 MeSH(Medical Subject Headings)の追加/変更が発表されました。

新 MeSH(262 語)には、Population Groups が相当数増えています。

・African American は"Black or African American"に変更されました。

・Asians で一括していた用語に"East Asian People"が新設され、Japanese, Chinese, Korean が含まれました。

また COVID-19 関連では以下の用語等が追加されました。

- · Post Acute COVID-19 syndrome
- · COVID-19 Drug Treatment
- · COVID-19 Serotherapy

【4】--- 年末年始の図書館休館について

.....

本館と下鴨館共に、年末年始は下記の期間休館します。 2022/12/28(水)~2023/1/4(水) 年始は 1/5(木)9:00 から開館します。 電子ジャーナル、契約データベースは年末年始に関わらず、利用できます。

【5】--- 2022年の図書館3大ニュース

.....

令和 4 年最後のメールニュースになりました。今年は大学創立 150 周年を迎え、トリアス祭と共催し、先輩のノートを展示しました。また感染症対策を取りつつ、図書館の開館状況を少しずつコロナ前の状態に戻しています。この一年を振り返り、編者の独断と偏見で図書館 3 大ニュースをランキングしてみました。

- 1.創立 150 周年記念事業 < 拝見! 大先輩の講義ノート > 展[10/28 号]
- 2.橘井に「大学年史」「古医書目録」が追加されました[1/20号, 3/18号]
- 3.図書館自習室の夜間延長を再開します[11/25 号]

[Boo	k Rev	iew]				

小児科医と絵本の会編著「小児科医が見つけたえほんエホン絵本」(医歯薬出版, 2005)

今週はクリスマス、まだプレゼントに悩まれている方にこの本はどうでしょうか。小児科医が~とあるように小児科の医師が今までに出会った絵本を紹介しています。本のはじめに「決して、小児科医が勧める絵本のリストでなく…レストランのメニューのような本で『こんな絵本を読んでみたいな』と思ったら注文してください」とあり、まさにこの本はコース別メニュー表だなと思いました。メニュー表には勿論クリスマスの絵本もいくつかあり、図書館にもある「サンタクロースっているんでしょうか?」も含まれていました。絵本には医師のエピソードも加えながら紹介されているので、絵本に触れる近道となると思います。皆さんにこの本からお気に召す絵本が見つかりますように。(S.Y) (2 階閲覧室 019.5||S)

KPUM Library Booklog: https://booklog.jp/users/kpumlib/ この本のページ: https://booklog.jp/item/1/4263234758

.....

図書館メール News 第 481 号 2022.12.23 発行(隔週金曜日発行)

編集·発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html